

刺繍が出てくる小説

『小川洋子の陶酔短篇箱』小川洋子 河出文庫 2017 岸本佐知子の「ラプンツェル未遂事件」への解説エッセイ、「塔と刺繍」。小川洋子さんはもしも塔に閉じ込められたら刺繍をするそうです。16本の短篇と小川洋子のエッセイが奏でるアンソロジー集。

『ジヴェルニーの食卓』原田マハ 集英社文庫 2015 第一篇「うつくしい墓」は、“色彩の魔術師”アンリ・マティスについて語られる物語。マティスがものを大切に扱うことが表れているシーンに刺繍が登場します。印象派の画家たちの暮らしの情景が目につく短篇集。

『贅肉』小池真理子 集英社文庫 2002 友人の母の趣味だったクロス・ステッチ。25年経った今は..。四篇からなるサイコ・サスペンス短篇集。「刺繍の家」ゾッとするお話です。

『空の画廊』伊集院静 福山小夜(画) 集英社文庫 2003 伊集院静が作家になる以前に書いていた12篇の童話と、福山小夜の14枚の美しい油彩画。『風の刺繍』の詩と絵がとてもきれい。

『りかさん』梨木香歩 新潮文庫 2003 ようこはおばあちゃんに「リカちゃん人形」をお願いしたのに、プレゼントされたのは日本人形の「りかさん」で。お人形をめぐる物語。なぜ背守の君は困っているのか?秘密は「背守」にありました。

日本の刺繍、海外の刺繍

『刺繍の世界』草乃しずか 講談社 2004 フランス刺繍と日本刺繍を学んだ日本刺繍作家が制作した着物34点、帯35点掲載の作品集!

『新版 日本の文様』青幻舎 2007 日本刺繍の技“繡技”は基本的なもので40種以上あるそう。それらを用いてデザイン・配色などにこだわった作品群。図案を見るだけでも楽しめます。

『日本のかわいい刺繍図鑑』千葉美波子 ビー・エヌ・エヌ新社 2017 200点以上の図案と作り方、意匠の名前と意味を由来や物語から紹介。日本で培われてきた「かわいい」を堪能できます。

『日本の染織 別巻2 刺繍』泰流社 1978 京刺繍について「縫屋」と言われる職人さんや研究家、ライターが執筆した貴重な1冊です。40年前の本ですが、今だからこそ読んでほしいと思います。

ファミリア

『上品な上質 - ファミリアの考えるものづくり』ファミリア ダイアモンド社 2015 ファミリアがずっと大切にしてきた、ママの視点にこだわった本当に「良い」物作り。量産品にはあまり見られない「スモッキング刺繍」が紹介されています。他にも可愛いお洋服や小物がたくさん。

『ファミリア創業者坂野淳子「皇室御用達」をつくった主婦のソーレツ人生』中野明 中央公論新社 2016 みなさんが使っているファミリアのカバン。染色から織り上がりまで60日もかかる(!)生地を、1枚1枚縫い上げて作られているって知ってましたか?

はと時計 10月号

刺繍 Embroidery

刺繍は世界各地で紀元前から行われている歴史ある文化です。ヨーロッパ、中東、インド、中国など土地によって手法に特徴があります。そして刺繍の「繡」の字は「模様や文字を糸で縫い込む」という意味。刺繍の持つ意味を考えたり、立派な作品を眺めたり、自分で小物にワンポイント入れてみたり...それぞれ楽しんでみてくださいね。

松蔭中高図書館 2018年10月12日発行
library@shoin-jhs.ac.jp
担当：高田

番外編

『刺しゅう糸でつくるハッピー*ミサンガ』日本ヴォーグ社 2009 刺しゅう糸の25番を中心にラメタイプや段染め糸でつくるミサンガの作品集。基本のななめ結びは、詳しいプロセス解説つきです。

清川あさみ

『清川あさみ作品集 5 Stitch Stories』清川あさみ ビエ・ブックス 2010 彼女の活動10周年を記念した作品集。それぞれの作品を「空間」「写真」「文学」「ファッション」「コミュニケーション」にカテゴリズ。約130点を収録した豪華永久保存版!

『清川あさみ作品集 ひみつ』清川あさみ パイインターナショナル 2014 前作以降3年間の作品を収録。「コラボレーション」「ブック」「映画・テレビ」など7つのSTORYを展開。タイトルにもなっている「ひみつ」では、湊かなえや行定勲といった各界著名人との対談や、現在に至るまでの年表を掲載。

清川あさみ：滋賀島出身のアーティスト。写真に刺繍を施すスタイルの作品が注目され、展覧会も多数開催。代表作に「美女採集」「男糸-danshi-」など。

ツモリチサト

『Kawaii』TSUMORI CHISATO 集英社 2006 ツモリチサトの洋服の可愛らしさの原点は手描きの下絵原画にある!数十点の未公開原画と数点の新作原画を収録。表紙カバー裏も必見です。

やってみたくなったら

『1色刺繍と小さな雑貨』『2色で楽しむ刺繍生活』樋口愉美子 文化出版局 2013,2014 1色もしくは2色で楽しむ刺繍を提案。日常で使えるシンプルで可愛い図案がたくさん紹介されています。色の組み合わせを考えて、自分だけのオリジナル作品を作ってみませんか?

『小さなクロスステッチ100 - ふしぎなかぞくの物語』早咲のりこ 文化出版局 2006 クロスステッチとともに「サンプラー」も紹介されています。サンプラーとは、昔の女の子がアルファベットや数字、伝統的なパターンなどを覚えるために、最初に作る刺繍作品のこと。本書では刺繍するときに飽きてしまわないよう、小さめのサンプラーを掲載。

『ちいさな刺しゅうの図案集』ブティック社 2006 ノートのはじっこに絵を描くような気楽な気持ちで、ちくちく刺繍してみよう!ブックカバーや、べたんこバッグの作り方、ワンポイント用の図案も載っています。

『紙刺繍のたのしび』atsumi, 千葉美波子,神尾茉莉 ビー・エヌ・エヌ新社 2012 紙に刺繍をする「ペーパーエンブroidアリー」の作品と作り方を紹介するクラフト書。布ではなく紙に針を通す新感覚!いつもと違うメッセージカードなど、この本を参考に作ってみてはいかがでしょうか。

『どうぶつ刺しゅう図案集』日本ヴォーグ社 2008 かわいいどうぶつの刺しゅうがいっぱい!クロスステッチデザイナーの犬岡まことさんによる、昆虫や星座といった変わり種も載っています。